



光市地球温暖化対策地域協議会 活動報告 ～10年の歩み～



光市地球温暖化対策地域協議会では、この10年間、温暖化防止のためにさまざまな活動を実施してきました。このたびの10周年を記念し、これまでの活動を会報特別版として、下記のとおりご紹介します。

会長あいさつ



地球温暖化対策地域協議会会員の皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

光市地球温暖化対策地域協議会会長を仰せつかっております、有竹 英喜でございます。

本協議会は、平成20年10月に発足し、本年度めでたく10周年を迎えることができました。これも、日々の協議会活動に御協力いただいている皆様の御尽力があってこそその結果でございます。この場を借りて、心よりお礼申し上げます。

さて、この会報「ひとしずく」ですが、この10年間に全12号の発行をしてみました。会報では、ノーマイカーや緑のカーテンの呼びかけ、イベントへの出展報告などの“今、協議会でできる取組み”について掲載してきました。

そもそも、この会報を“ひとしずく”と名付けた由来は、(これまでも何度かご紹介させていただいていますが、)南アメリカの先住民族につたわる有名なお話「ハチドリの一しずく」という本にあります。

“～森が山火事となり、多くの動物が我先にと逃げ出す中、体長わずか10センチ程度の小さな鳥「ハチドリ」は、口の中に一滴の水を含んでは火にかけ、何度も行ったり来たりを繰り返す。その姿を見て他の動物たちは笑い、「そんなことをして、一体なにになるのか」と問う。ハチドリは、「私は、私にできる事をしているの。」と一滴ずつ水を運び続けるのであった…。～”

この物語は、現在の地球環境と重なっていると筆者は語っています。このハチドリのように、“協議会でできること”＝“私たちにできること”として、微力ではありますがひとつひとつ確実に実行し、それを市民に伝えていくことが必要だと感じ、本のタイトルからこの会報を「ひとしずく」を名付けました。

これからも、未来の自然環境を守るため、皆様とともに本協議会活動を続けて参る所存ですので、引き続き、変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年3月1日

光市地球温暖化対策地域協議会会長 有竹 英喜



～目次～

1. 緑のカーテンの推進・緑のカーテンコンテストの開催

2. ひかりエコフェスタへの協賛・出展

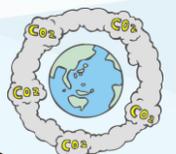
3. 市内小学校への環境学習の実施

4. 会員一斉ノーマイカー運動

5. STOP! 温暖化診断の実施

6. 市域全体での省エネルギー運動

7. 環境学習会、再生可能エネルギーセミナー、エコスタイルセミナー



1. 緑のカーテンの推進・緑のカーテンコンテストの開催

平成21年度から、協議会では『緑のカーテン推進事業』を実施しました。

平成21年度～26年度には、山口県及び下松市、周南市の地球温暖化対策地域協議会の合同で「緑のカーテン設置講習会」を開催し、毎年100名近くの参加者が受講しました。最後には、参加者全員であいぱーく光の駐車場に大きな緑のカーテンを制作し、立派に育てることができました。



また、光市との協働で実施した「緑のカーテンコンテスト」では、毎年約40点ほどの応募がありました。

平成27年度をもってコンテストは終了しましたが、協議会では平成30年度より引き続き、「緑のカーテン」を推進していきます。

昨年の夏は大変な猛暑でしたが、皆さまも夏に向けて緑のカーテンを育て、室内に入ってくる直射日光を遮り、室内の温度上昇を抑制するとともにエアコンの設定温度を調節することでエコで快適な夏を過ごしましょう。



2. ひかりエコフェスタへの協賛・出展

平成22年度から毎年開催されている「ひかりエコフェスタ」に協賛し、同時に地球温暖化防止についての市民の意識を醸成するため、温暖化防止ブースを設け、これまでさまざまな出展をしてきました。また、昨年までは、本協議会の有竹会長がエコフェスタの実行委員長を務め、実行委員には木村副会長も在籍していました。

これまでの協議会出展は木村副会長を中心に、「電球の消費電力比較実験」や「家庭におけるSTOP温暖化診断」、「エコクイズ」などの出展を実施してきました。ブースを訪れてくれる市民も多く、市民の地球温暖化への関心を寄せるきっかけとなっています。



有竹会長は今年度、木村副会長は昨年度をもってエコフェスタの実行委員を退任されましたが、これからも市民の環境問題に対する意識の向上を目指してエコフェスタへの出展は継続していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

エコフェスタや、各種イベントで「こんなブースを出してみたい!」などのアイデアがあれば、お気軽に事務局までお知らせください。会員の皆様もぜひ一緒に温暖化防止ブースで楽しくイベント出展してみましょ。



3. 市内小学校への環境学習の実施

協議会では、毎年2～3校の小学校へ出向き、小学中高学年の子どもたちに地球温暖化について考える出前講座を実施しています。

講座では、有竹会長が「地球温暖化」や「温室効果ガス」についてわかりやすく図を用いて説明し、「みんなでできる取組み」を生徒みんなで話し合います。“ワットチェッカー”を使い、電球比較実験も実施しています。熱い白熱電球と熱くならないLED電球に子供たちは興味深々です。

毎年、緑のカーテンを設置する小学校からの依頼で、緑のカーテンを作るメリットや効果、育て方についての講義も実施しています。

ワットチェッカー▶

◀これまでの実施校▶

三井小、上島田小、束荷小、三輪小



4. 会員一斉ノーマイカー運動

協議会では、自家用車での移動（通勤・買い物）などを徒歩や自転車、公共交通機関に転換するノーマイカー運動を推進してきました。平成26年度からは山口県一斉ノーマイカー運動と同月にし、年3回のノーマイカー運動を実施しています。これまでに6,000名を超える市民（市への通勤者）にご協力いただいています。

これまでの実施状況は下記の通りです。

年度	実施日	参加者	削減距離	CO2削減効果
H20	12/19	893名	1,912km	443.6kg-CO ₂
H21	2/19	207名	2,824km	655.2kg-CO ₂
H22	12/17	106名	1,090km	252.9kg-CO ₂
H24	12/21	272名	2,849km	661.0kg-CO ₂
H25	12/20	120名	1,472km	341.5kg-CO ₂
H26	6/20,10/17,12/19	1,376名	17,728km	4,112kg-CO ₂
H27	6/19,10/16,12/18	1,493名	16,625km	3,857kg-CO ₂
H28	6/17,10/21,12/20	1,371名	16,780km	3,963kg-CO ₂
H29	6/20,10/20,12/20	1,236名	12,955km	3,005kg-CO ₂
H30	6/21,10/18,12/20	1,249名	13,327km	3,091kg-CO ₂
計		8,323名	87,562km	20,382kg-CO ₂

この10年間で会員が実施したCO2削減効果 **20,382kg-CO₂** は、**日本人9人の年間CO₂排出量に相当**します！（年間CO₂排出量2.3トン/1人）

出典：全国地球温暖化防止活動推進センター

★市民一斉ノーマイカー運動 推進キャンペーン★

平成30年度より、特定の日
に限りバスの運賃を半額化する
キャンペーンを光市と協働で実
施しています。市民のノーマイカー
の意識を高めるため、協議会では
引き続きこの活動に協力していきますので、
会員の皆様も積極的に公共交通
機関を利用し、CO₂排出を削減
しましょう。



公共交通利用促進キャラクター
のりたろう（出典：国土交通省）



5. 市域全体での省エネルギー運動

光市と協働で、地球温暖化防止月間である12月に「市域全体での省エネルギー運動」を実施しています。

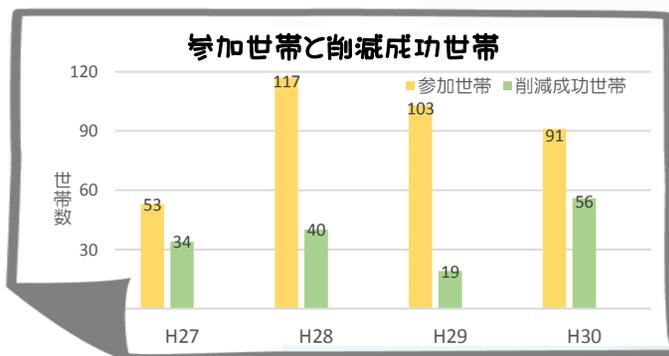
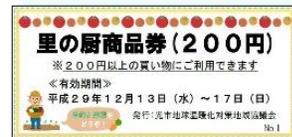
平成26年度から平成29年度にかけては、対象期間（3～5日間）に市営バス無料化を実施し、4年間の計18日間で総勢1,102名の方にバスを利用いただきました。また、バスを利用して里の厨に行った方を対象に「200円分の買い物券」をプレゼントするキャンペーンを実施し、本協議会が協賛しました。

平成27年度からは、12月分の電気使用量を削減率を競う「光市省エネ活動キャン

ペーン」を実施しており、これまでに367世帯にご参加いただき、うち、149世帯が前年同月からの削減に成功しています。成績上位の50世帯に贈呈される株式会社丸久の商品券に本協議会が協賛しています。

電気の使用が多い冬の季節、会員の皆様もキャンペーンに参加して、電気の使い方を見直してみましょう。

また、ご友人やご家族の皆さんへもご周知いただき、光市全体での取り組みができるようご協力をお願いいたします。



6. STOP! 温暖化診断の実施

協議会では、一般家庭における地球温暖化対策への取り組み状況や省エネ機器などの導入について調査し、その調査結果から各家庭に温室効果ガスの削減方法の助言等を行うことで各家庭に対し、地球温暖化防止について考えていただく機会とするため、市内の各自治会を対象に温暖化診断を実施してきました。

これまで、市内の14自治会、延べ1,767世帯の皆さんにご協力いただきました。

年度	自治会名	配布世帯数	実施世帯数
18	虹ヶ丘6区自治会	210	126
19	虹ヶ丘4区自治会	175	95
20	虹ヶ丘1区自治会	165	120
21	中村町自治会	237	148
22	緑町自治会	156	104
23	木園自治会	183	110
24	千坊台1丁目自治会	154	100
25	原下自治会	120	101
26	共和自治会	95	88
27	室積後松原自治会	92	56
28	丸山町1区・2区自治会	205	183
29	新幸町自治会	125	92
30	和田町自治会		144
計		1,917世帯	1,767世帯

◀これまでの実施自治会と世帯数

7.環境学習会、再生可能エネルギーセミナー、エコスタイルセミナー

会員および市民の環境問題に対する意識の醸成やエコ生活などの知識向上のため、これまでさまざまな形で環境学習会を開催してきました。当初は、学習会（講習会）の実施のみでしたが、平成25年度から平成27年度にかけては「再生可能エネルギーセミナー」、平成28年度からは「エコスタイルセミナー」として講演会を1回、見学会を1回のスタイルで実施しています。

これまでに実施した学習会（講演会）、セミナーは下記のとおりです。

	年度	題名	講師	名前
講演会 学習会	H20	基調講演	環境アドバイザー	曾我 邦雄 氏
	H21	「待ったなしの地球温暖化対策」	岩国市同協議会会長	藤野 完二 氏
	H22	「地球環境とエネルギー」	気象予報士	村山 貢司 氏
	H23	「私たちの暮らしと地球温暖化」	消費生活アドバイザー	島添 美葉子 氏
再生可能エネ セミナー	H26	「私たちの暮らしと再生可能エネルギー」	山口大学大学院副研究科長	福代 和宏 氏
	//	「再生可能エネルギーの普及に向けて」	中国経済産業局室長補佐	阿比留 彩子 氏
	H27	「水素エネルギーを活用したまちづくり」	周南市商工振興課職員	—
エコスタイル セミナー	H28	「どうなる地球温暖化～私たちの暮らしやエネルギーはどう変わる～」	東京大学客員准教授	松本 真由美 氏
	H29	「今すぐできる！家庭での省エネ対策」	エネルギー使用合理化専門員	北見 幹治 氏
	H30	「レッツ！エコライフ～いま私たちにできること～」	山口県立大学准教授	今村 主税 氏



	年度	行先
再生可能 エネルギー セミナー	H25	周陽環境整備センター(岩国市)、TAIKOソーラーパーク(平生町) 他
	H27	北九州次世代エネルギーパーク(風力発電・市民太陽光発電所) 他
エコスタイル セミナー	H28	安岡エコタウン(下関市)、長州産業株式会社(山陽小野田市)
	H29	日本製紙株式会社岩国工場(岩国市)、マツダミュージアム(広島県府中町)
	H30	株式会社長府製作所、株式会社安成工務店グループ複合工場施設そーれきくがわ(下関市)



これからも皆様が環境について学習できる場を提供するため、セミナーを継続していきます。「こんなことを学びたい!」「この会社の環境に対する取り組みが見てみたい!」などのご要望がありましたら、お気軽に事務局までご相談ください。皆様のご参加をお待ちしています!

光市地球温暖化対策地域協議会 会員大募集!!

新規会員を大募集しています▶地球温暖化防止、環境保全活動と一緒に取り組みましょう▶ひとりひとりの小さな取り組みを市民全体の大きな行動へと繋げるために▶詳しくは下記事務局までご連絡ください
光市地球温暖化対策地域協議会事務局 ☎0833-72-1465

山口県地球温暖化防止活動推進員 を募集しています

山口県では、地域における地球温暖化防止活動を進める第11期推進員を募集しています
任期:2年間 応募期限:2019年5月17日(金)
応募資格:地球温暖化防止活動に熱意と見識を有する光市民
※その他、詳しくは下記までご連絡ください
山口県環境政策課地球温暖化対策班 ☎083-933-2690